

平成 27 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	英語 A	担当教員	亀山太一		
学年学科	2年 M, A 学科	通年	必修	2 単位	
学習・教育目標	(C-2) 80% (A-1) 20%				
<b>授業の目標と期待される効果：</b> 言語や文化に対する理解を深めるとともに、国際社会に生きる日本人として必要な実践的コミュニケーション能力の基礎を身に付けることを目標とする。 英文法および語彙の知識を深め、英語コミュニケーション能力を高める。  ①語彙を増強する ②英文法の知識を深める ③長文の内容を読み取る ④基礎的な英文を発音する ⑤学習した語彙・文法事項を基に、基礎的な英文を書く		<b>成績評価の方法：</b> 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋小テスト・課題 100 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋小テスト・課題 100 点 学年：前期・後期の重みを等しくして合計し、得点率 (%) で成績をつける。  <b>達成度評価の基準：</b> 以下に示す要素の成績評価に対する重みは均等とし、総得点の 60% 以上に達していることが必要になる。 ①課題指定された範囲の英文法の知識がある。 ②課題指定された範囲の語彙力がある。 ③課題指定された範囲の英文を読解できる。 ④課題指定された範囲の英語の発音ができる。 ⑤課題指定された範囲の英語の作文ができる。			
<b>授業の進め方とアドバイス：</b> 教科書の英文を何度も音読すること。授業には必ず英和辞書を持参すること。指示された予習は必ず行い、わからない単語は辞書で調べてから授業に臨むこと。各授業の復習を欠かさず行い理解できていない点は、後回しにせずその都度教員に質問するようにして、理解と定着に努めること。進度は学習者の理解度に応じて変動する場合がある。					
<b>教科書および参考書：</b> Power On Communication English I、ワークブック (東京書籍) Power On Communication English II、ワークブック (東京書籍)					
授業の概要と予定：前期					AL のレベル
第 1 回：ガイダンス、(POE I) Lesson 9 “The Power to Unite People” Part 1					
第 2 回：(POE I) Lesson 9 “The Power to Unite People” Part 1 及び Part 2					B
第 3 回：(POE I) Lesson 9 “The Power to Unite People” Part 2 及び Part 3					B
第 4 回：(POE I) Lesson 9 “The Power to Unite People” Part 3 及び演習問題					B
第 5 回：(POE I) Lesson 10 “Knut, the Polar Bear” Part 1					B
第 6 回：(POE I) Lesson 10 “Knut, the Polar Bear” Part 2					B
第 7 回：(POE I) Lesson 10 “Knut, the Polar Bear” Part 3					B
第 8 回：中間試験					
第 9 回：答案返却と中間までの文法事項の復習					B
第 10 回：(POE II) Lesson 1 “What Do You Eat With?” Part 1					B
第 11 回：(POE II) Lesson 1 “What Do You Eat With?” Part 2					B
第 12 回：(POE II) Lesson 1 “What Do You Eat With?” Part 3					B
第 13 回：(POE II) Lesson 2 “Wrapping Culture” Part 1					B
第 14 回：(POE II) Lesson 2 “Wrapping Culture” Part 2					B
第 15 回：(POE II) Lesson 2 “Wrapping Culture” Part 3					B
期末試験					
第 16 回：フォローアップ (期末試験解答解説など)					

授業の概要と予定：後期	A Lのレベル
第17回：(POE II) Lesson 3 “A Story about Yaku-Sugi Cedars” Part 1	B
第18回：(POE II) Lesson 3 “A Story about Yaku-Sugi Cedars” Part 2	B
第19回：(POE II) Lesson 3 “A Story about Yaku-Sugi Cedars” Part 3	B
第20回：(POE II) Lesson 3 “A Story about Yaku-Sugi Cedars” Part 4	B
第21回：(POE II) Lesson 4 “Interview with Anyango” Part 1	B
第22回：(POE II) Lesson 4 “Interview with Anyango” Part 2	B
第23回：(POE II) Lesson 4 “Interview with Anyango” Part 1, 2の演習と文法の復習	B
第24回：中間試験	
第25回：テスト返却と(POE II) Lesson 4 “Interview with Anyango” Part 3	B
第26回：(POE II) Lesson 5 “Vegetable Factories: A New Approach to Agriculture” Part 1	B
第27回：(POE II) Lesson 5 “Vegetable Factories: A New Approach to Agriculture” Part 2	B
第28回：(POE II) Lesson 5 “Vegetable Factories: A New Approach to Agriculture” Part 3	B
第29回：(POE II) Lesson 6 “The Power of Color” Part 1	B
第30回：(POE II) Lesson 6 “The Power of Color” Part 2	B
第31回：(POE II) Lesson 6 “The Power of Color” Part 3	B
期末試験	
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）	

評価（ルーブリック）

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 （優）	標準的な到達 レベルの目安 （良）	未到達 レベルの目安 （不可）
①	課題指定された範囲の英文法に関する問題を正確に（8割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の英文法に関する問題をほぼ正確に（6割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の英文法に関する問題を6割以上解くことができない。
②	課題指定された範囲の語彙に関する問題を正確に（8割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の語彙に関する問題をほぼ正確に（6割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の語彙に関する問題を6割以上解くことができない。
③	課題指定された範囲の英文読解に関する問題を正確に（8割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の英文読解に関する問題をほぼ正確に（6割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の英文読解に関する問題を6割以上解くことができない。
④	課題指定された範囲の英文や単語を正確に（8割以上）発音することができる。	課題指定された範囲の英文や単語をほぼ正確に（6割以上）発音することができる。	課題指定された範囲の英文や単語を6割以上発音することができない。
⑤	課題指定された範囲の英作文に関する問題を正確に（8割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の英作文に関する問題をほぼ正確に（6割以上）解くことができる。	課題指定された範囲の英作文に関する問題を6割以上解くことができない。